

比較可否の例

(1) 「最近1か月」が令和2年12月の場合

①感染症の影響を受けたのが令和2年2月の場合

(比較対象年・月)										(直近月)			比較可否	理由
平成31年/令和元年				令和2年					令和3年					
12	1	2		12	1	2		5	12	1	2			
				★		★			★				×	コロナの影響を受けた令和2年2月は比較対象とすることはできない。
	★			★					★				×	コロナの影響を受ける直前同期よりも前の期と比較している。
		★		★		★			★				○	コロナの影響を受けた後の令和2年2月に替え平成31年2月を比較対象とする。
				★		★			★				×	恣意的に比較対象月を替えることは不可。

②感染症の影響を受けたのが令和2年5月の場合

(比較対象年・月)										(直近月)			比較可否	理由
平成31年/令和元年				令和2年					令和3年					
12	1	2		12	1	2		5	12	1	2			
				★				★	★				○	前年同期より後にコロナの影響を受けた場合は、前年同期比較。
	★			★				★	★				×	コロナの影響を受ける直前同期よりも前の期と比較している。
		★		★				★	★				×	同上
				★				★	★				×	同上

(2) 「最近1か月」が令和3年4月の場合

①感染症の影響を受けたのが令和2年4月の場合

(比較対象年・月)										(直近月)			比較可否	理由
平成31年/令和元年				令和2年					令和3年					
4	5	6		4	5	6		9	4	5	6			
★				★					★				○	前年同期以前にコロナの影響を受けた場合は、前々年同期比較。
★				★		★			★				×	コロナの影響を受けた後の時期を比較対象にはできない。
★				★					★				×	同上
★				★					★				×	同上

②感染症の影響を受けたのが下図★印の月の場合

(比較対象年・月)										(直近月)			比較可否	理由
平成31年/令和元年				令和2年					令和3年					
4	5	6		4	5	6		9	4	5	6			
				★				★	★				○	前年同期より後にコロナの影響を補えた場合は、前年同期比較。
	★			★		★			★				○	コロナの影響を受けた後の令和2年5、6月に替え令和元年5、6月を比較対象とする。
		★		★		★			★				×	コロナの影響を受けた後の時期を比較対象にはできない。
				★				★	★				○	コロナの影響を受けた後の令和2年6月に替え令和元年6月を比較対象とする。